

商工会女性部はまちに
元気と安心をお届けしています。

はちみつ 通信

コロナ禍で事業を再始動。
ウェブ会議ツールで
SDGsの理解を促進
うつのみや商工会女性部(栃木県)



栃木県の中央部で活動するうつのみや商工会女性部では、コロナ禍に対応するため、「やりたいこと山々：熱い気持ちでしっかりガード！」をスローガンに掲げ、「コロナに負けるな！」プロジェクトと題し、2021年度、立ち止まっていた事業を再始動させました。プロジェクトでは、のぼり旗や横断幕を作製し、女性部員の店舗前やイベント開催時に設置するなど、地域に向けて応援メッセージを発信してい

ます。

また、毎年開催している近隣2商工会(栗野、足尾町)との合同研修会では、当女性部が本年度幹事となったことをきっかけに、感染症対策を考慮した新たな試みとしてウェブ会議ツールを活用。現地参加とウェブ配信のハイブリッド開催にチャレンジしました。多くの方々に私たちの活動を伝えたいという思いも重なり、県内の各商工会や一般の方々も対象に地元新聞社など

黒紫米を使った
お酒の酒粕を活用した
地域の新しいスイーツ
やましろ商工会女性部(山口県)



人気商品に成長した「やましろべっぴんアイス」

を通じて募集を行い、約100人の方にご参加いただきました。

研修会のテーマは、「SDGs」についての講話です。本年度は、事業計画のなかでSDGsの推進を掲げており、今まで継続して行ってきた女性部事業（清掃奉仕活動やボランティア活動などの地域振興事業）が、各項目に当てはまることを知り、私たちが率先してSDGsの普及を行うことで、協力事業者が増えるのではないかと考え、



現地参加とウェブ配信で開催した研修会の様子 (KANOUYA_BASEにて)

まずは私たちの理解促進を目的としました。

今回、コロナ禍での開催ということ、計画を何度も練り直したこともあり、初めてのウェブ配信に戸惑うことも多々ありましたが、無事開催できたことから、今後もウイズコロナに対応した事業を進めていきたいと感じました。全国の商工会女性部の皆さん、私たち女性の力で地域がハッピーになりましょう！



横断幕を囲む研修会講師と参加者

やましろ商工会女性部では、女性部として地域のPRに貢献できることはないだろうかと考えたことがきっかけで、地元のお酒「黒まいん」の酒粕を活用した、「山代の新しいスイーツ」開発に取り組みました。

私たちには、菓子製造のノウハウや設備がなかったため、部員や商工会員の事業所へ協力を得て開発。2012年から2014年にかけて、「べっぴんアイス」「べっぴんまんじゅう」「べっぴんシフォンケーキ」の3商品が完成しました。

どの商品も、薄紫色とほんのりとした酒粕の香りが特徴です。黒米や酒粕に期待する美容効果から、綺麗な人を意味する「別嬪」と、ほかにない特別な品物という意味の「別品」をかけ合わせてネーミングしました。

なかでも、「べっぴんアイス」は地域外の観光施設などでも販売されるようになり、2019年には、商品名を「やましろべっぴんアイス」として商標登録しました。それは「この名前をほかの人に使ってほしくない」からではなく、「山代の商品として売り出していきたい」「山代地域をもっと知ってほしい」という当初の思いを大切にしたいからです。

現在は、地域内外のイベントで「べっぴんスイーツ」として販売することで、商品のPRだけでなく女性部の活動や山代地域のPRにもつながっています。



商品開発の様子